泌尿器科

部長　佐竹　宏文

1 年のあゆみ

2022 年の泌尿器科スタッフは、4 月より竹森大悟先生は幡多けんみん病院に異動となり、代わりに芝佑平先生が新しくスタッフとして加わってくれましたので、昨年に引き続き私と小林修先生の 3 人体制を維持することができました。芝佑平先生は私が心待ちしていた泌尿器科専門医で、力強い戦力になってくれました。これからも泌尿器科を一層盛り立ててくれること期待しております。非常勤では高知大学医学部付属病院から伊賀亮平先生、兼元信先生、吉村理愛先生が診療・手術の手伝いにきて頂きました。また前年度に引き続き女性泌尿器外来診療には亀井クリニック院長亀井麻依子先生、排尿障害専門外来には高知大学医学部薬理学講座教授齊藤源顕先生にお忙しいところ診療にきて頂きました。しかし残念ではございますが、斎藤先生は諸事情により本年 12 月をもって当科での診療は終了となりました。長い間本当にありがとうございました。

日常診療においては、芝佑平先生が赴任してくれたおかげで、週に 2 回 1 診を担当してもらい私の負担が少し軽くなりました。さらに腹腔鏡手術などの大手術を週 1 回火曜日に行うことが可能となり、外来を止めることなく大手術や緊急処置に対応ができるようになりましたので、診療・手術ともにパワーアップした 1 年でした。また今年は新型コロナの第 6・7 波の影響で近隣病院の受け入れがストップしていたためか、尿路感染症や尿路原性敗血症の症例の救急搬送が増加し、新規の経尿道的尿管ステント留置術が昨年 60 例から今年は 121 例と激増し多忙な 1 年でもありました。我々では対応困難な敗血症の症例では ER の先生方やコメディカルスタッフにサポートして頂き、迅速な対応・チーム医療はさすがで、スタッフにはいつも感謝しております。これからも尿路の緊急処置があればコールして頂ければ駆けつけますのでよろしくお願いします。

今年の手術件数に関しては、当科の特徴である尿路結石治療は、計 143 例（経尿道的尿管結石除去術 117 例、経皮・経尿道併用尿路結石除去術 26 例）と例年通りの件数を維持できました。腹腔鏡手術は、前年 27 例から 37 例とさらに増加し、高難度の腹腔鏡手術が普通に行えるようになりました。さらに本年 11 月には当院で初の腹腔鏡下前立腺全摘除術を行いました。私の師匠である国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター副院長・泌尿器科部長　繁田正信先生に広島から来ていただき、腹腔鏡下前立腺全摘除術の指導を賜りました。2023 年 3 月には施設認定に必要な症例を終了、4 月に施設認定を取得し、当院でも腹腔鏡下前立腺全摘除術を保険診療で開始予定です。これで当院でも前立腺癌の外科的治療が可能となり、患者様には診断から治療まで安心して任せていただけると思います。

学会活動・学会参加に関しては、私は 11 月久しぶりに学会に参加することができました。神戸市で行われた日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会に現地参加し、発表・デスカッションを行いました。久しぶりの現地参加は新鮮でしたが、ほとんどの演題はロボット手術に関連したものばかりで、私の発表した腹腔鏡手術エリアは隅っこで非常に寂しく感じられ、やはり時代はロボット手術なのかと少し落ち込んで帰ってまいりました。しかし医療圏や病院事情でロボットがない病院は全国たくさんあります。私はロボットに負けないよう自分の腹腔鏡技術にさらに磨きをかけることを改めて決意しました。また来年も泌尿器科は One Team で頑張ります。

表 1 手術実績

手術名	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
腹腔鏡下副腎摘除術	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5
副腎摘除術	0	2	2	0	0	1	0	0	0	0	0
腹腔鏡下腎摘除術（癌）	0	0	0	0	0	0	0	0	3	8	9
根治的腎摘除術（開腹）	11	8	6	4	5	4	6	0	0	1	1
腹腔鏡下腎部分切除術	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	4
腎部分切除術（開腹）	4	1	2	0	1	1	0	0	0	1	0
腹腔鏡下単純腎摘除術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
単純腎摘除術（開腹）	2	3	4	3	0	4	0	0	0	0	1
腹腔鏡下腎盂形成術	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
腎盂形成術	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0
経皮的腎瘻造設術	15	8	17	31	12	23	20	10	18	20	15
経皮的腎周囲膿瘍ドレナージ術	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
腹腔鏡下腎尿管全摘術	0	0	0	0	0	0	0	1	3	7	10
腎尿管全摘術	4	3	3	2	1	6	1	0	0	0	0
尿管全摘術	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
腎嚢胞穿刺術	2	1	2	2	1	0	0	0	0	0	0
後腹膜鏡下尿管皮膚瘻造設術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
尿管皮膚瘻造設術	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1
回腸導管造設術	0	0	3	0	2	1	2	0	2	2	2
尿管尿管吻合術	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0
尿管部分切除術	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
尿管回腸置換術	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
尿管膀胱新吻合術	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0
経尿道的尿管拡張術	3	4	1	0	2	7	0	3	0	0	0
経尿道的尿管異物摘出術	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0
後腹膜腫瘍摘出術	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0
後腹膜鏡下リンパ節生検	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
後腹膜リンパ節郭清術	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
経尿道的尿管瘤切除術	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
経尿道的尿管ステント留置術	26	21	42	38	26	35	69	76	85	60	121
尿管鏡	6	4	2	4	3	5	3	1	1	7	11
TUR-Bt	38	43	35	42	32	39	56	23	34	51	55
経尿道的電気凝固術（TUC）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
膀胱生検	0	1	5	1	0	0	0	4	3	1	0
内尿道切開術	8	3	3	6	10	4	2	0	3	1	4
膀胱瘻造設術	1	2	1	7	2	3	0	0	2	1	6
腹腔鏡下膀胱全摘除術	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	3
膀胱全摘術	0	2	2	1	3	0	2	0	0	0	0
膀胱部分切除術	2	0	0	1	0	2	2	0	2	0	0
膀胱凝固止血術	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0
膀胱破裂修復術	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0
膀胱水圧拡張術	3	4	3	1	3	2	7	1	2	4	2
膀胱憩室焼灼術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
膀胱損傷修復術	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
膀胱異物摘出術（開放手術）	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
膀胱異物摘出術	2	6	1	0	1	0	0	0	0	0	0
膀胱周囲膿瘍ドレナージ術	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
腹腔鏡下尿膜管摘除術＋臍形成術	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
尿道脱根治術	0	0	2	2	2	0	0	0	0	1	0
尿道カルンクラ切除術	3	0	1	0	0	0	2	0	0	1	2
TVT	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0
尿道形成術	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0
尿道損傷修復術	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
尿道皮膚瘻閉鎖術	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿道異物摘出術	2	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0
根治的前立腺全摘術	7	6	2	2	4	8	1	0	0	0	0
腹腔鏡下根治的前立腺全摘術											1
骨盤内リンパ節郭清術	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
恥骨上式前立腺摘出術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TUR-P	25	13	10	14	9	16	20	4	3	5	3
Ho-LEP	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0
TUEB	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腹腔鏡下精索静脈瘤結紮術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
精索静脈瘤根治術	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精索捻転解除術	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
精巣上体垂捻転解除術	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精巣破裂修復術	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
精巣固定術	1	0	0	1	0	0	2	2	0	0	1
高位精巣摘除術	4	2	0	2	3	1	0	1	2	0	1
精巣摘除術	0	0	1	1	2	0	2	1	1	5	5
精巣上体摘出術	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
精巣上体腫瘍摘出術	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精管切断術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陰嚢水腫根治術	3	1	2	3	2	4	3	3	6	1	3
陰茎全摘術	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0
陰茎部分切除術											2
陰茎損傷修復術	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0
陰茎異物摘出術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陰茎形成術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外尿道口腫瘍切除術（男）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環状切開術	0	1	1	0	1	2	8	2	4	7	4
背面切開術	0	0	1	1	0	2	0	0	0	1	0
経皮的腎尿管結石砕石術（PNL）	3	12	3	5	0	3	1	0	0	0	0
TUL assisted PNL	8	5	17	15	19	16	10	1	9	11	26
経尿道的尿管結石砕石術（TUL）	64	73	70	73	66	96	90	65	155	134	117
腎盂切石術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿管切石術	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
膀胱切石術	0	1	3	0	1	0	1	0	0	0	0
膀胱砕石術	13	10	17	10	12	12	13	3	8	14	17
尿道砕石術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副甲状腺摘除術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ESWL	119	90	93	97	108	79	71	16	0	0	0
（初回）	（66）	（54）	（57）	（57）	（62）	（43）	（36）	（12）	0	0	0
その他の手術	3	0	0	1	0	3	6	6	5	0	3
前立腺生検	48	57	39	48	36	32	20	20	26	51	43
腎生検	0	0	0	0	0	4	5	2	0	0	0
計	436	403	405	425	374	430	438	246	390	413	484

表２　機器更新・導入

導入年	部署	機器導入・更新
2012年	手術室	硬性尿管鏡（VISERA ﾋﾞﾃﾞｵｳﾚﾃﾛﾚﾉｽｺｰﾌﾟ）追加導入（2台目）
	手術室	ユニバーサルシスト／ネフロスコープ（ﾎﾞｽﾄﾝ･ｻｲｴﾝﾃｨﾌｨｯｸ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ）更新
2013年	外来	頻尿・尿失禁治療器ウロマスター導入
	手術室	手術用HVビデオシステム（VISERA Elite）追加導入
	手術室	穿刺用マイクロコンベックス探触子UST-9133導入
2014年	手術室	高周波手術装置VIO3000Dﾊﾞｲｸﾗﾝﾌﾟﾓﾃﾞﾙ導入
	手術室	細径硬性尿管鏡（ウレテロレノスコープ、WOLF社製）導入
	手術室	ミニチュアネフロスコープ（STORZ社製）導入
	手術室	リソクラスト2システム導入（旧リソクラストシステム更新）
	手術室	内視鏡下還流・吸引機ペディトロール（Teleflex社製）導入
	外来	ウロダイナミックスシステムSolar（MMＳ社製）更新
	病棟	TOTO社製尿流測定装置フロースカイ導入
2015年	外来	膀胱腎盂ビデオスコープ（CYF-VA2）追加導入（4台目、5台目）
2018年	手術室	パルスホルミウム・ヤグレーザ（Lumenis Pulse 120H）更新
	外来	超音波診断装置（LOGIQ S8シリーズ）更新
	外来	結石破砕装置 リソトリプターⅡ（ﾄﾞﾙﾆｴﾒﾄﾞﾃｯｸｼｽﾃﾑ社製）更新
2020年	手術室	尿管ビデオスコープ・尿管ファイバースコープ（ｵﾘﾝﾊﾟｽ社）更新
	手術室	バイポーラ電気メスオートコンⅢ（ｽﾄﾙﾂ社）導入
2021年	外来	超音波画像 ARIETTA 65（日立製）導入
	手術室	腎盂尿管ビデオスコープ URF-V3（ｵﾘﾝﾊﾟｽ社）導入
	手術室	細径硬性尿管鏡（ウレテロレノスコープ、ﾘﾁｬｰﾄﾞｳﾙﾌ社製）追加導入（2台目）
2022年	手術室	腹腔鏡気腹装置AIR SEAL system（ﾒﾃﾞｨｶﾙﾘｰﾀﾞｰｽ社）導入

学術発表・講演会等

学会発表

演題	発表者 共同研究者	学会名	開催
膿腎症を合併した無機能腎に対する腹腔鏡下腎摘出の経験	小林 修 竹森 大悟、佐竹 宏文	令和 3 年度第 3 回症例検討会	1 月 21 日 高知市
膿腎症を合併した無機能腎に対する腹腔鏡下腎摘出の 3 例	小林 修 竹森 大悟、佐竹 宏文	第 109 回日本泌尿器科学会四国地方会	2 月 5 日 松山市
社会医療法人近森会　近森病院泌尿器科での 2021 年手術統計	佐竹 宏文 竹森 大悟、小林 修、田村 賢司(高知大学)、渡邊 裕修(国吉病院)	第 109 回日本泌尿器科学会四国地方会	2 月 5 日 松山市
腎農症を合併した無機能腎に対する腹腔鏡下腎摘除術の 5 例	佐竹 宏文 小林 修、芝 佑平、竹森 大悟(幡多けんみん病院)	第 36 回日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会	11 月 10 日～11 月 12 日 神戸市
腎外傷後の難治性尿瘻の 1 例	小林 修 芝 佑平、佐竹 宏文	第 3 回高知県泌尿器科会	11 月 18 日 高知市

講演

演題	発表者 共同研究者	学会名	開催
泌尿器科疾患について	佐竹 宏文	キッセイ薬品社内講演会	12月1日高知市

論文発表・著書

タイトル	執筆者 共同執筆者	掲載誌 出版社	巻・号 ページ
尿管ステント留置により軽快した気腫性腎盂腎炎の 2 例	竹森 大悟、佐竹 宏文、小林 修	泌尿器科紀要	Vol.68 Pp.349-353